

屋久島町立 金岳小・金岳中学校

金岳だより

平成三十一年三月十五日 発行

校長 吉田 康孝

花壇の花々も別れの季節を惜しむかのように咲き誇り、平成三十年度が間もなく終焉の時を迎えようとしています。

三月十三日（水）の卒業式では、来賓・保護者・島民の皆様方、多数御臨席のもと、小学校二名、中学校三名の児童生徒が、金岳小中学校「平成最後の卒業生」として、無事、旅立ちの日を迎えることができました。卒業生及び保護者の皆様方にお祝いを申し上げますとともに、直接・間接的に御指導いただきました皆様にも心より厚くお礼申し上げます。

さて、卒業式は新しい人生の出発点であると言われます。卒業生の皆さんは、それぞれに自己の成長と無限の可能性に希望を抱き、中学校・高等学校に進学することと思います。ぜひ、金岳小中学校で学んだことを糧に、その夢の実現に向け、志高く学び続けてほしいと思います。今年度は、卒業生五名中四名が、島外への進学のために島立ちとなります。これまでお世話になった多くの方々に対する感謝の気持ちやここ口永良部島で育んできた友との友情を決して忘れることなく、新天地での生活を、さらに充実したものにしてほしいと願っています。

他の児童生徒に対してしましては、現在、次の学年への一歩を安心して踏み出せるよう、限られた時間ではあります。一年間のまとめに一生懸命取り組んでいるところです。進学、進級への大事な残り期間が、よ



り確かなものとなるよう、各御家庭におかれましては、励ましの声かけ等の御協力をよろしく願っています。

さて、いよいよ五月には平成から新しい元号となり、六月には待望の新校舎落成の日を迎えます。新たな歴史の一步を踏み出す在校生たちが、それぞれの個性と力を存分に発揮し、これまで先輩たちが築き上げてきた伝統をさらに発展させ、ますます大きく成長する姿を楽しみにしたいと思います。

最後になりましたが、保護者、地域の皆様方には、一年間本校の教育活動に心強い御支援、御協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。来年度も、子供たちの健やかなる成長を願います。「地域で育ち、地域に学ぶ」子供たちの育成に御理解・御支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

中学校体験入学

入学説明会



二月八日（金）に、小学校六年生の貴船梗さん、増永賢太郎さんの二人に、中学校授業の体験と入学説明を実施しました。これは、授業や宿題など様々な不安を少しでも解消し、安心して中学校生活スタートしてもらえ

るために実施されます。本年度は、最初に、中学校原田教諭による中学校国語の古典の授業体験を行いました。二人は、緊張した面持ちで、まずは漢字の小テストを受け、その後枕草子の「うつくしきもの」の学習をしました。小学校では、あまり馴染みのない古典における読むときの言葉の置き換えのルールを覚え、古文の音読を体験しました。その後清少納言の時代の「うつくしきもの」の感覚と現代の「うつくしきもの」の感覚の異なる点や共通点について話し合い活動も交えながら、中学校国語ならではのノートの取り方にも触れ、五十分の授業を楽しく終えることができました。体験授業後は、中学生生活がスムーズにできる

ために、学習面・生活面において準備しておくことや心構え等について岩下教諭より説明がなされました。中学校で行われる定期テストのことに触れ、家庭学習を毎日する習慣や、分からないことは、積極的に質問する姿勢が大切であること等具体的に話がありました。その後、中学生の授業参観を行い、最後には、中学生が毎日取り組んでいる数学のさよならテストを受け、無事一回で合格し、中学校体験入学を終了しました。日頃、中学生と一緒に行動している時には見られない緊張気味の姿の中に、一ステージ登ろうとする強い熱意を感じることができました。



お別れ遠足



二月二十二日（金）、小学生合同のお別れ遠足を実施しました。この日のために、児童生徒会本部を中心に、みんなが楽しく参加できる様々なレクリエーションを数日前から考え、少しずつ準備を進めてい

ました。まずは、小学生チーム・中学生二チーム・職員チームの四チーム総当たりのサッカー大会を実施しました。日頃から鍛えている小学生や中学生のチームに対し、やや体力面で不安のある職員チームでしたが、それぞれのチームのフラインプレーも見られ、一試合一試合がとても盛り上がりつつありました。おやつタイムのあとは、伝言ゲームなどのレクリエーションを行いました。伝言ゲームでは、珍回答に大きな笑いも何度も起こり、楽しく充実した時間を過ごすことができました。昼食後は全員で映画鑑賞を行い、お別れ遠足を終えました。



年生にとつては、小中学校の在校生との楽しい交流が、強く思いに残ったことと思います。この思い出を心の糧の一つとして、島立ち後も、自分の目標に向かって頑張ることを願っています。

えらぶつ子タイム

小学校発表



三月八日（金）に、朝の活動「えらぶつ子タイム」を利用して小学生の発表活動を行いました。「チキチキパンパン」と「ラバースコンチェルト」の二曲を、一人一楽器を担当して合奏を披露しました。この日のために、昨年十二月より、音楽の時間を活用しながら、少しずつ練習を重ねてきました。また楽器を決める際は、苦手な楽器にも積極的にチャレンジするようにしました。分からない所などは、上級生が下級生に教えるなどしてさらに練習を重ね、この日の発表を迎えました。



「若い目」一月学校賞受賞

金岳小中学校

南日本新聞の「若い目」コーナーに、金岳小中学校の児童生徒作文が数多く掲載されました。その取組が評価され、金岳小中学校が一月学校賞を受賞し、二月十八日付け南日本新聞紙上に掲載されました。今後も児童生徒の作文を積極的に投稿し、表現力向上に努めていきたいと思

合同会食



二月十九日(火)に、給食技師の増田さん、関口さん、安永さんと、給食を運搬してくださる川東さん、看護士の河野さんの五名の方々を招待して、本年度最後の合同会食を実施しました。今回は、環境保体部の五年生佐名川祥平さんが中心となり、小学生全員で招待の準備やプレゼントの制作など、準備を進めてきました。

まず、進行の佐名川祥平さんから、毎日提供される美味しい給食へのお礼と、自分の好きな給食メニューの発表などがあり、終始和やかな雰囲気の中で会食となりました。最後に、小学生がペットボトルを再利用して制作したオリジナルのペン立てや小物入れを、お礼の言葉を添えて五名の方々に渡して、会食を終了しました。

また、会食当日に、川東さんより甘いたんかんの差し入れもいただき、たんかんを美味しく食べるための正しいむき方も伝授していただきました。紙面を借りてお礼申し上げます。



学校保健安全委員会



二月二十六日(火)に、本年度最後の学校保健安全委員会を実施しました。一年間の児童生徒の健康生活について白川養護教諭より報告がありました。その中で保健室来室状況における小学生と中学生の違いや、毎週実施されている容儀検査の結果状況などが具体的に説明され

ました。その後、本年度の保健に関する活動状況や掲示教育として取り上げた内容等についての報告を行い、一年間の振り返りを行いました。またこの日は、家庭教育学級閉級式と本年度最後の学級PTAも実施されました。家庭教育学級では、校長から本年度の教育活動の報告と三十一年度学校経営方針についての説明があり、学級長である安永敏恵さんの言葉で閉級式を締めくくりました。

最後に、安永さんには二年間学級長として、御尽力いただきました。感謝申し上げます。また保護者の皆様には、年間を通じ多方面に渡り円滑な学校運営、児童生徒の健全育成に向けて御協力をいただき、誠にありがとうございました。来年度もPTA活動への御参加・御協力をよろしく願います。

★南日本作文コンクール 三席

小学校二年 寺田 梨音

私は小さなおかみさん



六月の日曜日、つゆの合間よく晴れた朝でした。今日も、新たにけむくもくと白いけむりをはいて、元気いっぱいです。わたしは、オープン前のみんしゅくの手つだいをしました。かべをきれいにぬり、ふすまをはりかえました。かべをぬっていたら、わたしや妹の顔にペンキがついたので、家ぞくみんなでいっぱいわらいました。ふすまをはりかえるときは、

「ぴんと、のぼして。」と、おばあちゃんが言うので、力いっぱい引っぱったら、ふすまがやぶけそうでした。力かげんが大じだと気づきました。

九月の土曜日の雲一つないよく晴れた朝です。いよいよ「とみ田」のオープンです。お母さんは、朝からごはん作り、そうじやせんたく、ふとんのじゅんびと大きいそがしです。わたしはお客さんのくつをならべたりスリッパのじゅんびをしたりします。夜には、「夕食のしたくができました。食どうにいらしてください。」

と、声をかけます。お客さんは、その声を聞くとうれしそうにおれいを言ってくれます。はじめは、お母さんがたずかるからお手伝いをしていたのですが、お客さんのよるこぶ顔を見たらとてもうれしくなってきました。そして、もつともつとやくに立ちたいという気もちが強くなりました。だから、今はどうしたらお客さんによるこんでもらえるかを、お母さんといっしょに考えています。

わたしはお客さんがいるときは、ゆつくり休めるように、しずかにすすすように気をつけています。でも、五さいの妹は、なかなかしずかにしません。そんな時は、「りず、いっしょにりかちゃん人形であそぼ。楽しいよ。」と、言っつてしずかにさせます。お母さんは、「それは、いい考えね。」

と、ほめてくれます。これからも、いろいろな作せんで妹をしずかにさせたいです。わたしは、みんしゅくをはじめてよかつたと思うことがあります。それは、日本かく地からお客さんがとまりに来て、いろいろな町の話を聞くことができたことです。わたしのくらす口永良部島とは、言ばや食べものなどのちがいがたくさんあり、いつか自分で行ってみたいかめてみたいと考えています。

わたしには、これからがんばりたいことがあります。それは、自分でできるしごとをふやすことです。そうじやせんたく、ふとんのじゅんびのほか、できることを見つけていきたいです。そして、大きくなったら、ごはん作りを手つだつて、お客さんに「おいしい。」とよろこばれる料りを出したいです。それまでは小さなおかみさんとして、お客さんのえ顔を見るために、自分のできることをつづけていきます。

★「ありがとう」の手紙 入賞

中学校二年 山田 悠月

「口永良部島のみなさんへ」

口永良部島に山海留学をすることが決まり、温かく迎え入れてくださってありがとうございます。留学をして、島民の方々からたくさんのお話を学びました。挨拶の大切さや、地域の人と誰とでも話をす

ることなど埼玉ではできないことがたくさんあることに気付くことができました。行事も多く、島民同士の助け合いも肌で感じられ、私も自分から島の皆さんのために行動できるように意識するようになりました。また、里親の方も、悩んだときは相談に乗ってくださいたり、注意するときはきちんと注意してくださいたりしました。そのことを忘れないようにして充実した生活ができ、成長できた気がします。

島民のみなさんが温かく迎え入れてくださり、島生活にも慣れ、島の方と話すことが好きになりました。島について知らないことも優しく教えてくださり本当にありがとうございます。

三月・四月の主な行事予定

日	月	行事
十三日	(水)	第六十六回金岳小学校卒業式 第六十四回金岳中学校卒業式 県立高校合格発表 ALT来校(～十五日)
十四日	(木)	児童生徒総会
二十日	(水)	春分の日
二十一日	(木)	PTA送別会
二十三日	(土)	修了式・大掃除・離任式 PTA送別会予備日
二十五日	(月)	春休み(～四月五日)
五日	(金)	入学式準備 新任式・始業式
八日	(月)	金岳中学校入学式 PTA運営委員会
九日	(火)	身体計測・視力・聴力検査 いじめ問題を考える週間
十日	(水)	標準学力検査(中～十一日)
十二日	(金)	避難訓練(噴火) PTA総会
十五日	(月)	歯科検診
十八日	(木)	全国学力・学習状況調査 (小六年・中三年) 児童生徒総会